

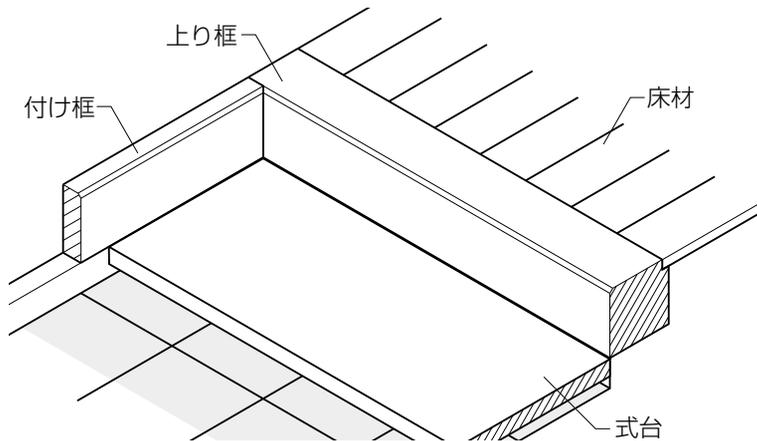
■施工上のお願い

- 下地材は乾燥材(含水率15%程度)で、反り・ねじれのない表面が平滑なものを使用してください。
- コンクリートやモルタルに接する個所は、接触面に防水処理をしてください。
- 取付け時には接着剤を使用してください。
- 框の天面は「床材ハーモニアス12」が納まるよう、あらかじめ切り欠きを入れてありますので、下図のように天面に切り欠きを入れないでください。表面材(シート面)のはがれの原因になります。

■取付け順序

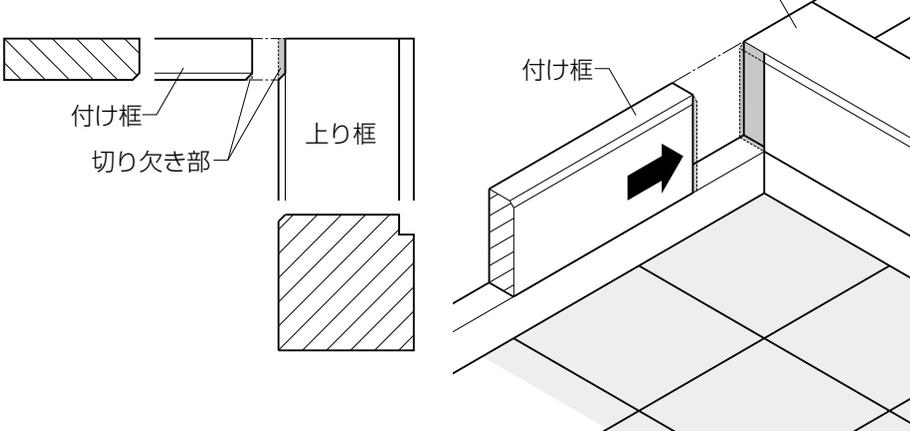
■上り框・付け框・式台の取付け

- ①上り框・付け框を、必要寸法に両端をカットしてください。
- ②上り框又は付け框の突付部へ、切り欠き加工をしてください。



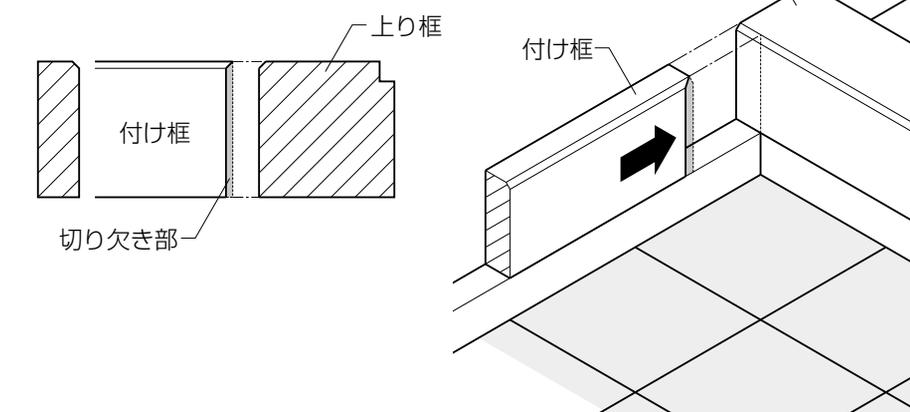
〈上り框と付け框を切り欠く場合〉

- 上り框と付け框の端部を切り欠いてください。



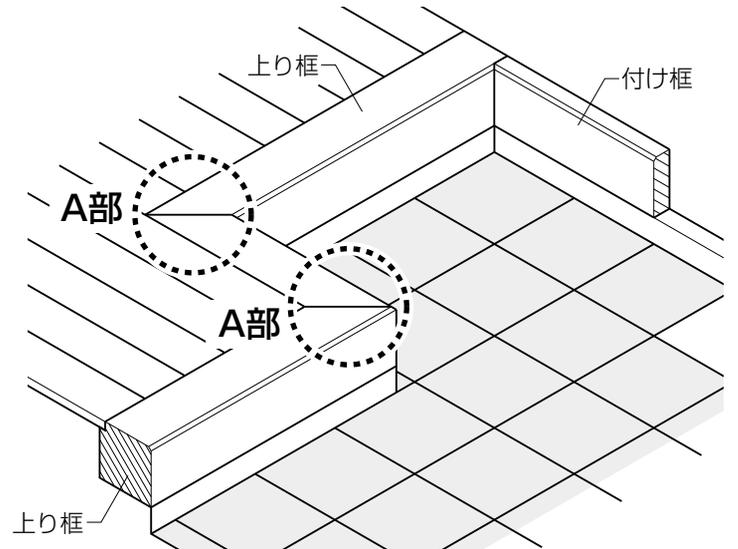
〈付け框を切り欠く場合〉

- 上り框の面取りに合うように、付け框を切り欠いてください。

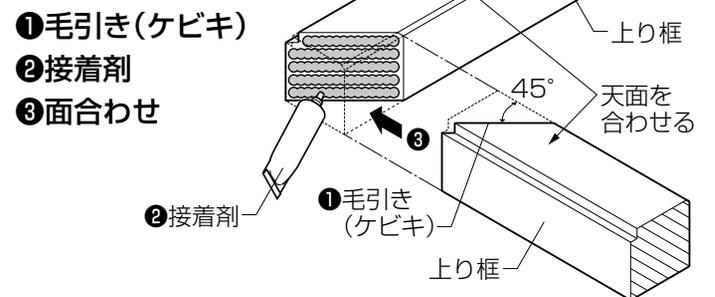


■上り框を止め加工で納める場合

- 毛引き(ケビキ)を入れてから切断後、天面を合わせて止め部に接着剤(現場手配)を塗布してください。

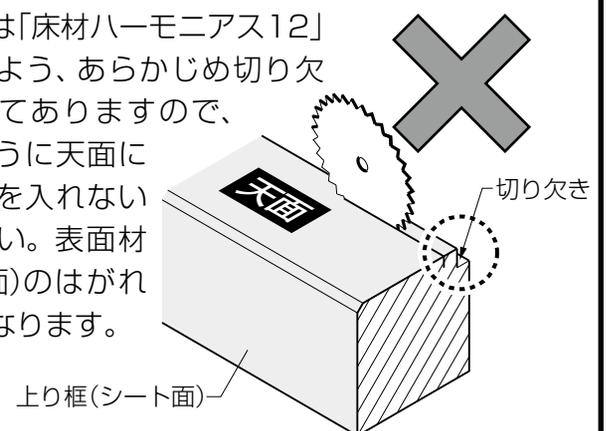


■A部詳細図



■切断時の注意事項

框の天面は「床材ハーモニアス12」が納まるよう、あらかじめ切り欠きを入れてありますので、右図のように天面に切り欠きを入れないでください。表面材(シート面)のはがれの原因になります。



※バリやカケが出ます

■施工後のお願い

- 框の施工後、養生シートを敷き、当社指定の養生テープを使用して、工事完了後に養生を取ってください。
- 施工中、雨の吹き込みにより框の表面がぬれたままになると、膨れや反りの原因になりますので、ぬれたまま放置するのは避けてください。